平成30年度 生徒指導だより



羅針盤~Compass~

土浦市立都和中学校 生徒指導部 2018.5.2 No.2



5月の生活目標「落ち着きのある

生活をしよう!



周囲の木々がいつの間にか新緑に色づき、さわやかな風に揺れています。「風薫る五月」、平成30年度も、はや1ヶ月が経過しました。新しい環境の中で、新しい自分、友人関係、学級、学校を創り上げようとしている都和中生の姿が、この1ヶ月の学校生活の多くの場面で見られました。

今月は、11日(金)の市陸上競技会、14日(月)からの長期宿泊学習(7年生)、22日(火)からの修学旅行(9年生)、29日(火)の校外学習(8年生)等があります。また部活動は、7年生が正式入部し、8・9年生はあと1ヶ月に迫った市総体に向けてラストスパートの時期に入るなど、都和中生として団結力を発揮すべき場面がたくさんあります。これまで積み重ねてきたことをしっかりと吸収し、各自の目標を現実のものにできるように、新しい挑戦を期待しています。

生徒の皆さんへ

新年度スタートからおよそ1ヶ月、平成30年度として、心新たに取り組んだ1ヶ月間はどうでしたか。イメージ通りに過ごせた人もいれば、今一つうまくいかなかった人もいるのではないかと思います。

しかし、何れの立場においても、よかったこと、 できたことは継続し、反省や課題となったことは 改善できるように前向きに取り組むことが大切 です。右のチェック表を確認し、今月の生活の 生かしてみてください。

また,今月は,学級目標の達成に向けて第一歩を踏み出す大切な月です。学級全員で決めた,学級だけの大切な目標の達成に向けて,頑張れ都和中生!!

学校生活 セルフチェック

- □登下校の交通マナ ーを守っている。
- □登校時刻を守って いる。
- □服装を整えている。
- □課題は欠かさず提 出している。
- □係や当番活動,清掃 等をしっかり行え ている。
- □部活動へ積極的に 参加している。

「部陣の10の約束」 〈今月の重点目標〉

☆決めた時刻までに 就寝しよう。☆決めた時刻までに 一人で起きよう。

今月は、1年の中でも最も過ごしやすく、学習や部活動に全力で打ち込む最適な時期となります。上記の2つを重点目標として、毎朝のスタートを充実させていきましょう。

目標を達成するには、

全力で取り組む以外に方法はない。そこに近道はない。

マイケル・ジョーダン

オアシスルームの相談員紹介

今年度も「オアシスルーム」での相談事業を開始しました。生徒だけでなく、保護者の皆様も利用することができます。生徒の学校生活や友人関係での悩み、保護者の子育ての悩みなどに対して、専門的なカウンセリングを受けることができます。

スクールカウンセラーは、昨年度に引き続き深谷佳子先生が隔週にて担当します。 心の相談員は、昨年度からの継続で小笠原恵美子先生と、今年度から吉田久美子先生 が担当します。カウンセリング経験の豊富な先生方との面談は、お話しするだけでも 癒されることもあると思います。なお、相談内容は個人情報として守秘されますので ご安心ください。

相談予約:SC コーディネーター担当/矢口 【都和中学校 831-0866】

保護者の皆様へ

ケータイやスマートフォン使用によるトラブルは毎年のように発生し、生徒の学校生活にも大きな影響を及ぼしています。問題点について挙げてみると、

- ケータイ・スマホへの依存
- 生活や学習習慣の乱れ
- コミュニケーション能力の低下
- 〇 プライバシーの流出
- 誹謗・中傷・いじめ
- 有害サイトへのアクセス
- 見知らぬ人との出会いトラブル など



多くの事例がでてきます。 ケータイやスマホの使用は、 保護者の立場から考えても、 非常に便利なものです。しか しその一方で大きな危険が あるのも事実です。それらを 踏まえて、ぜひ使い方につい て話し合ってみてください。

保護者と子どもが 一緒に誓う

7つの約束

保護者が、子どもをネット危機から守るための7つの約束

- 1.大人も子どももルールやマナーを守ります 大人もインターネットと携帯電話の活用に関するルールやマナーを 守ります。
- 2.ネットで知り合った人とは会いません

子どもには、ネットで知り合った人と会わせないようにします。

3.家庭のルールを作ります

子どもと一緒に、安全なネットライフのだめの家庭のルールを作 り、守ります。

4.いじめはしません、見逃しません

ケータイいじめは絶対にさせません。見逃しません。

5.トラブルは大人に相談します

インターネットや携帯電話のトラブルは、一人で悩まないで大人に 相談するように日頃から話しておきます。

6.加害者にも被害者にもなりません

子どもをネット上の加害者にも被害者にもしないように、家庭での 予防教育に力を注ぎます。

7.大人の携帯電話を勝手に使いません

子どもが大人の携帯電話を勝手に使わないように十分注意します。